

5月はゴールデンウィーク後すぐに、体育祭の準備や練習があり、いつも以上に忙しい日々だったのではないのでしょうか。今月は中間考査も控えています。考査が終わったら、ぜひ、読書を目一杯楽しんでもらえたら嬉しいです。

●○●第72回青少年読書感想文 全国コンクール課題図書●○●

今年の課題図書を紹介します。夏休みの課題や読書の参考に、ぜひ手に取ってみてください。(課題図書は順次配架予定です。)

※コンクール応募の詳細は、前期・後期それぞれの国語科の先生に確認をお願いします。

【中学校の部】

『君の火がゆらめいている』 / 落合由佳 / 講談社

葉澄には、発達障害のある双子の姉、葉々実がいる。

姉にも両親にも笑っていて欲しいけれど、葉澄はなんだかモヤモヤがたまっている…。

『チーム・テストならだいじょうぶ』

カービー・ラーソン & クイン・ワイアット 作 杉田七重 訳 / 鈴木出版

友だち作りが苦手なテストは、お菓子作りが得意。お菓子を通じて友だちができたテストはハイレベルな焼き菓子コンテストに出場するが、とある出来事がテストを襲っていた。

『リュウグウの砂に挑む』 / 伊藤元雄 / くもん出版

小惑星探査機「はやぶさ2」が、小惑星リュウグウから持って帰ってきた砂。

その貴重な砂の分析を行い、見つかったものは…。

【高等学校の部】

『スウィッシュ!』 / 藤ノ木優 / 徳間書店

愛奈が所属するバスケット部のエース、羽瑠が骨折した。高校生最後の大会を控え、このままだと大会には間に合わない。愛奈が起こした行動とは。

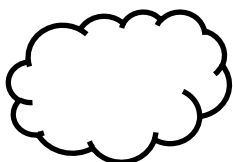
『ノアハム・ガーデンズの家』

ペネロピ・ライヴリー 著 斎藤倫子 訳 / ゴブリン書房

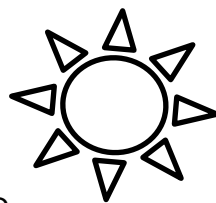
14歳のクリアは、高齢の2人の大おばと暮らしている。ある日、物置で木の板を見つけたクリアは、不思議な夢を見るようになり…。

『平和のうぶごえ』 / 早志百合子 / 毎日新聞出版

広島の被爆少年少女の手記である『原爆の子』執筆者らのグループ「きょう竹会」の会長である著者が伝える、生きるメッセージ。



●○●天気に関する本●○●



天気は、身近なものだけれど、とても不思議。
雨の季節に開いてみたい本を集めました。
忙しい毎日のふとした瞬間に、空を眺めてみませんか？

『イラスト&図解 知識ゼロでも楽しく読める！ 天気のしくみ』
中島俊夫 監修 / 西東社 / 451

雨の不思議や、雨上がりに見られる虹のことなど、誰かに教えたくなる天気のしくみが
イラストと共に書かれています。

『面白いほどスッキリわかる！ 世界の気候と天気のしくみ』
今井明子 / 産業編集センター / 451

気候とは、地域ごとに決まった順番で繰り返される大気の状態のこと。
天気のことや、日本や世界の気候のこと、知ってみませんか？

『世界でいちばん素敵な雲の教室』 荒木健太郎 / 三オブックス / 451
雲とは一体どんなものなのでしょう。どうして白いのでしょうか。
さまざまな雲の写真の美しさが魅力的な一冊です。



※『本のタイトル』 / 著者 / 出版社 / 分類記号 の順で掲載しています。

●○●展示棚をはじめました！●○●

今年度から、図書館入口正面を「展示棚」とし、毎月テーマに沿った
本を集めて展示しています。もちろん貸出も可能です！

図書館に来た際は、ぜひこちらもあわせてご覧ください。

今月のテーマは、「**見て楽しむ**」です。
写真や絵などが多く掲載されている、眺めても楽しめる本を集めました。

司書室の宮川です。司書室から見える樹木の緑がとても鮮やかに
なっています。図書館が皆さんのいやしの場合になればと思います。
そして、今月号では天気の本についても紹介しました。
天気が変わりやすい季節ですが、本で天気について知るのも
楽しそうです。いま、みなさんが見ている景色は、どんな空で
どんな雲のかたちをしていますか？

